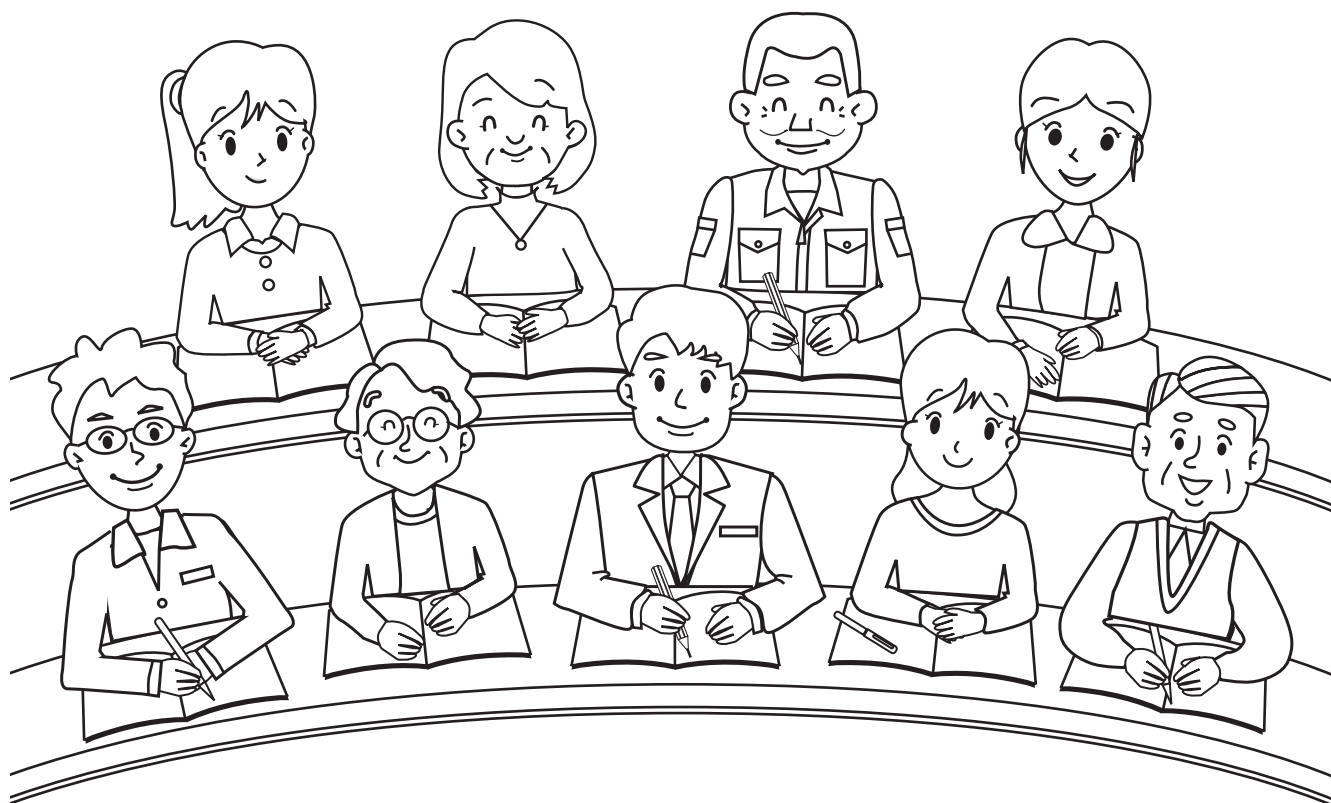


令和元年度 共同授業学生募集案内



ふじのくに地域・大学コンソーシアム
西部地域連携事業実施委員会 共同授業部会

共同授業参加大学

静 岡 大 学
静 岡 文 化 芸 術 大 学
常 葉 大 学
聖 隷 クリ ス ト フ ァ ー 大 学
浜 松 学 院 大 学 ・ 短 期 大 学 部
静 岡 理 工 科 大 学
静 岡 産 業 大 学

単位認定校／静岡産業大学

◇目次

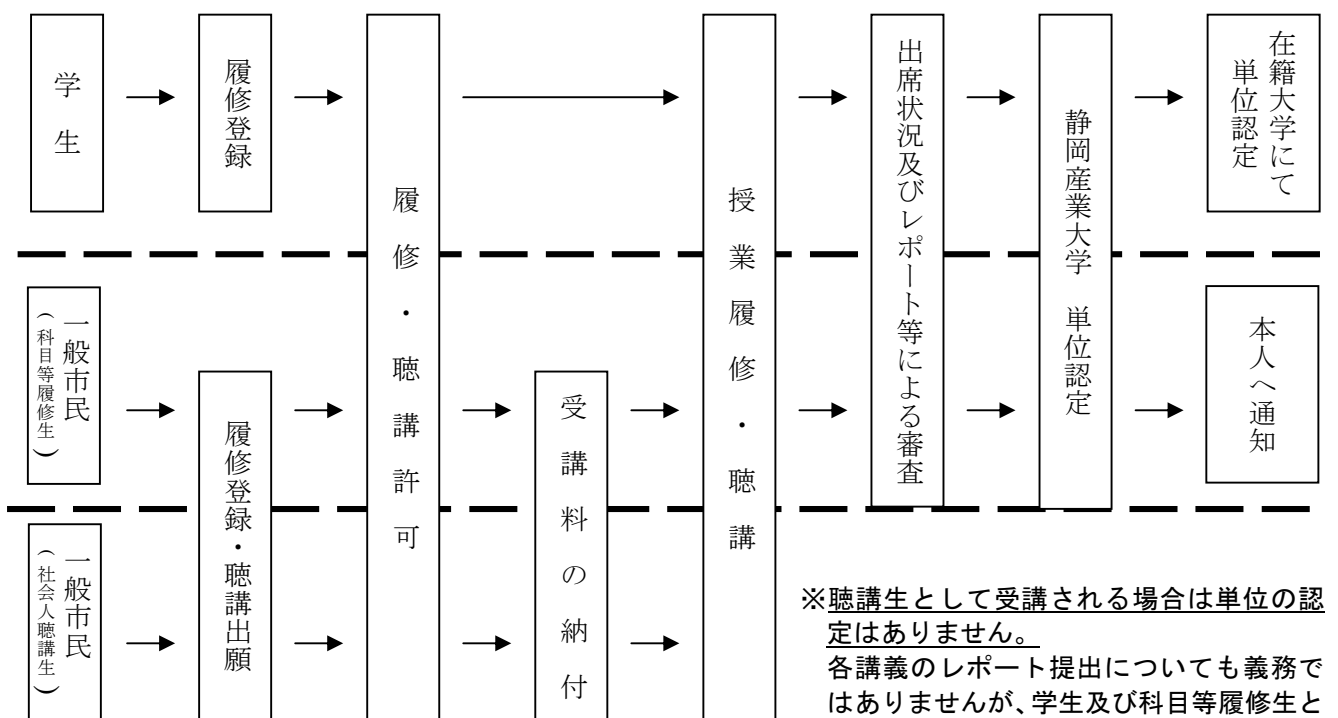
- 共同授業について ----- P 1
- 出願手続きについて ----- P 2～P 3
- ガイダンスについて ----- P 4
- 共同授業の内容について ----- P 4～P 5
- 会場案内について ----- P 6
- 講義概要について ----- P 7～P 14
- 問い合わせ先について ----- P 15

◇共同授業について

- 共同授業は、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会に参加する7大学（以下「共同授業参加大学」という。）が協力して、共同で行う授業です。
- 授業は、共同授業参加大学の教授陣により、オムニバス形式で行います。
- レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば単位の取得ができます。（ただし、一般市民の方が「聴講生」として受講する場合、単位の付与はありません。）
- 共同授業参加大学の教員や学生、市民の方々に交流の場を提供します。
- 共同授業の履修者は、共同授業参加大学の図書館を利用することができます。

〈共同授業の聴講及び単位認定までの流れ〉

- 令和元年度の共同授業は、静岡産業大学が単位認定校です。



◇学生の出願手続きについて

1 申込者の資格

○以下の共同授業参加大学に在籍している学生

静岡大学
静岡文化芸術大学
常葉大学
聖隷クリストファー大学
浜松学院大学・短期大学部
静岡理工科大学
静岡産業大学

2 出願方法・期間等

- 出願は在籍する大学の履修登録窓口で受け付けます。
- 在籍する大学の定める期間内に「共同授業出願票」を提出してください。

3 履修許可

- 履修許可は、在籍する大学を通して通知します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。
- 許可を受けた方は、授業初日の10月5日（土）9時15分に行われるガイダンスに必ず出席の上、授業を受けてください。

4 取得単位

- レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡産業大学の「特別共同講義」（2単位）の単位取得ができます。また、当該取得単位は、在籍する大学で、これに相当する科目の単位として認定することもできます。（下表参照）

共同授業参加大学	単位認定科目
静岡大学	学際科目「人間と環境」
静岡文化芸術大学	「人間科学特論」
常葉大学	「総合科目B」
聖隷クリストファー大学	「大学間交流授業」又は「大学間交流授業Ⅱ」
浜松学院大学	「総合科目」 2012年度以前入学生 「特別共同授業」
浜松学院大学短期大学部	「総合科目A・B」
静岡理工科大学	「特別共同講義」
静岡産業大学	「特別共同講義」

※在籍する大学での単位認定については、履修登録窓口にお問い合わせください。

◇一般市民の出願手続きについて

1 申込者の資格

高校卒業もしくは同等の学力を有すると認められる方

2 受講種別

○科目等履修生（履修登録料 22,000 円）

レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡産業大学の単位が取得できます。

○聴講生（聴講料 8,000 円）

授業の聴講のみで単位の認定はありません。各講義のレポート提出についても義務ではありませんが、学生及び科目等履修生と一緒に、積極的に取り組んでみてください。

3 出願方法・出願期間等

○出願期間 令和元年 7 月 1 日（月）～7 月 26 日（金）

※土・日・祝日を除く。受付時間は 8 時 30 分～17 時 00 分

○出願書類 「共同授業出願票」

○提出先 静岡大学 浜松教務課共通教育係（郵送でも構いません。）

〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1

TEL 053-478-1022 FAX 053-471-0249

※出願等についてご不明な点は上記までお問い合わせください。

4 履修許可・聴講許可・手続き

○履修許可・聴講許可は、8 月下旬に、通知（郵送）します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

○許可通知を受けた方は、次の手続きを行ってください。

・科目等履修生の方は履修登録料（22,000 円）を、聴講生の方は聴講料（8,000 円）を、9 月 13 日（金）までに次の指定口座にお振込みください。

【振込先】

スルガ銀行 静岡県庁支店 普通預金 1705055

シャ.フジノクニチイキダイガクコンソーシアム

※振込人名は、履修者・聴講者本人名にてお願いします。

※振込手数料は各自でご負担いただくようお願いします。

5 取得単位

○科目等履修生の方は、レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡産業大学の「特別共同講義」（2 単位）の単位取得ができます。

○聴講生の方は、単位の認定はありません。

◇ガイダンスについて

日 時：令和元年 10 月 5 日（土） 9：15～9：30

会 場：静岡文化芸術大学（浜松市中区中央 2－1－1 TEL 053-457-6114）

教室は履修許可通知を送付する際（8 月下旬予定）にご案内いたします。

○受講における注意事項などについて説明します。初回の受付を済ませた上で、必ず出席してください。

◇共同授業の内容について

- 1 開講期間 令和元年 10 月 5 日（土）～令和元年 12 月 7 日（土）のうち 8 土曜日
- 2 講義会場 静岡文化芸術大学（各回の教室はガイダンスにて連絡します。）
- 3 講義テーマ 「人間と環境」－物理世界を飲み込んだインターネット－
- 4 講義日程 9：30～12：40 （第 1 回のみ 9：15 よりガイダンスを実施）

回	期日	講義回数	担 当 講 師	
			講 義 テ ー マ	
第 1 回	10 月 5 日 （土）	ガイダンス	9:15～9:30 教室は履修許可通知時（8 月下旬送付予定）に案内	
		第 1 講 第 2 講	静岡大学 学術院工学領域 教授 石原 進 コネクテッドカーを支える技術	
第 2 回	10 月 12 日 （土）	第 3 講 第 4 講	浜松学院大学短期大学部 教授 山本 孝一 子どもや老人のインターネット利用について	
		第 5 講 第 6 講	静岡産業大学 経営学部スポーツ経営学科 講師 徐 広孝 学校と子どもを取り巻く情報技術・インターネットの世界	
第 4 回	10 月 26 日 （土）	第 7 講 第 8 講	静岡文化芸術大学 デザイン学部 准教授 かわこうせい 英語圏での絵本制作におけるインターネットの活用と協業	
		特別公開講座 第 9 講 第 10 講	株式会社 KDDI 総合研究所 アソシエイト 加藤 尚徳 サイバー・フィジカル・フュージョン時代の法制度とは ポストサイバー法を考える	
第 6 回	11 月 16 日 （土）	第 11 講 第 12 講	静岡理工科大学 情報学部コンピュータシステム学科 准教授 櫻井 将人 視覚特性とそれを踏まえた物理的なモノづくり	
		第 13 講 第 14 講	聖隷クリストファー大学 看護学部 講師 隆 朋也 インターネットと看護と教育	
第 8 回	12 月 7 日 （土）	第 15 講 第 16 講	常葉大学 健康プロデュース学部 講師 山田 雅敏 インターネットによる身体スキルの伝達の可能性	
		予備日 1	12 月 14 日 （土） 臨時休講が発生した場合の予備日 1	
予備日 2	12 月 21 日 （土）		臨時休講が発生した場合の予備日 2	

○講義時間は、① 9：30～11：00（90 分）、② 11：10～12：40（90 分）となります。

○上記の講義日程は会場校（静岡文化芸術大学）または講師の都合により変更となることがあります。

5 評価方法（聴講生を除く）

- (1) 授業の評価は、次の①②により、レポートの点数の合計に基づき、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会が行います。
- ① 全講師が1レポートを課し、1レポート10点満点で採点します。
 - ② 全8回分を合計したものに（80点満点）、1.25をかけて100点満点に換算し（小数点以下は切り上げ）、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）で評価します。
 - ③ 次のア・イの両方を満たす場合に限り、優・良・可の者に単位を授与します。
 - ア 全16講（全8回×2講）のうち10講以上の出席
 - イ レポート提出が全8回のうち5回以上で、上記②で可以上の評価
- (2) 共同授業部会による授業の評価を受けて、単位認定校（静岡産業大学）が単位修得に関する証明書を交付します。
- (3) なお、共同授業参加大学の学生は、その後、所属大学が最終的な評価を行います。その方法や必要な手続き等については所属大学の担当部署に確認してください。

6 臨時休講に関する措置について

以下の(1)～(5)に該当する場合は、臨時休講とします。なお、臨時休講した場合の対応については、別途お知らせします。

- (1) 午前7時から午前9時の間で、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されているときは、当日すべての授業を休講とする。
- (2) 午前9時以降（第1限目講義中含む）に、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されたときは、第1限目を開講し、その終了後、第2限目の授業を休講とし別の日に補講をする。

※(1)・(2)の具体事例

- Q1 午前9時15分に対象地域に暴風警報が発令された場合は、開講されますか？
A1 上記の(2)にあてはまるため、第1限目は開講し、第2限目は休講とします。
- Q2 午前7時時点で対象地域に暴風警報が発令されていたが、その後、午前7時15分に全ての対象地域において、暴風警報が解除された。授業は開講されますか？
A2 午前7時から午前9時の間で対象地域に暴風警報が発令されている時点で、上記の(1)にあてはまるため、全て休講とします。

- (3) 午前7時時点でJR東海、遠鉄電車、遠鉄バスのストライキが解除されない場合は当日すべての授業を休講とする。
 - (4) 午前7時現在、ストライキが解除された場合は、平常通り授業を行う。
 - (5) 上記以外の場合でも授業を行うことが困難な場合は休講とすることがある。
- ※上記の地域区分は次のとおりで、気象庁の発表区域に基づいています。

(気象庁WEBページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

静岡県西部…遠州北（浜松市北部）、遠州南（浜松市南部、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町）

静岡県中部…中部南（静岡市南部、島田市、焼津市、藤枝市、牧野原市、吉田町）
中部北（静岡市北部、川根本町）

愛知県東部…西三河北東部（豊田市東部）、東三河北部（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）、東三河南部（豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市）

◇会場案内について



静岡文化芸術大学

〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1

TEL 053-457-6114 (担当: 教務・学生室)

JR浜松駅から徒歩約15分

【バスご利用の場合】

- ・JR浜松駅北口バスターミナル10番のりば

※10番のりばから出ているバスは、「文化芸術大学」バス停を通ります。ただし、系統番号70番「子安・笠井行」・系統番号2番「早出・イオン市野行」を除きます。

- ・「文化芸術大学」バス停にて下車

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

◇講義概要について

第1回〈第1・2講〉令和元年10月5日（土） 9：30～12：40

◆講 師 静岡大学 学術院工学領域 教授 ^{いしはら}石原 ^{すすむ}進

◆講義テーマ コネクテッドカーを支える技術

◆講義内容

詳細なカーナビゲーション、安全運転支援や自動運転、自動隊列走行を実現するために、自動車を常時インターネットに接続したり、周辺の自動車同士を接続するコネクテッドカー技術がいま急速に実用に向かっています。本講義では、コネクテッドカーによって実現される世界と、それを実現するため技術について紹介します。

◆参考図書等

田中道昭, 2022年の次世代自動車産業 異業種戦争の攻防と日本の活路, PHP ビジネス新書, 2018

日高洋祐 他, MaaS モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ, 日経BP, 2018

◆Eメールアドレス

ishihara.susumu@shizuoka.ac.jp

.....

【講師プロフィール】

◆専門分野

コンピュータネットワーク、モバイルネットワーク、センサネットワーク

◆主な研究テーマ

自動隊列走行の通信妨害対策、リアルタイム画像カーナビ、浮流型カメラによる省力化
下水管検査システムの開発

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

- ・水野, 石原他: 未来へつなぐデジタルシリーズ～コンピュータネットワーク概論, 共立出版, 2014
- ・佐藤, 石原他: 未来へつなぐデジタルシリーズ～シミュレーション, 共立出版, 2013

【社会活動等】

- ・情報処理学会高度交通システムとスマートコミュニティ研究会幹事

◆講 師 浜松学院大学短期大学部 教授 ^{やまもと こういち} 山本 孝一

◆講義テーマ 子どもや老人のインターネット利用について

◆講義内容

子どもや老人など、いわゆる情報弱者とよばれる人々にとって、どのようにインターネットと付き合っていけるかを考えたいと思います。AI や IoT などインターネットをより便利に使えるデバイスが研究され現実のものになってきています。これらを乳幼児にどのように与えたらよいか、老人にどのように受け入れられるかを、お話しします。

◆参考図書等

とくになし

◆E メールアドレス

yamamoto@hamatan.ac.jp

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野

教育工学

◆主な研究テーマ

インターネットを利用した授業支援システムの開発

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

- ・『幼児教育をめざす人の情報リテラシ』 三恵社（2008年4月）

【論文】

- ・「スマートフォンを利用したメール送信システムの機能改善」
『浜松学院大学短期大学部研究論集』第10号（2014年3月）

◆講 師 静岡産業大学 経営学部スポーツ経営学科 講師 徐^{じょ} 広^{ひろ}孝^{たか}

◆講義テーマ 学校と子どもを取り巻く情報技術・インターネットの世界

◆講義内容

情報技術は学校や子どもに大きな影響を与えています。授業でタブレットを利用することは当たり前となり、子どもは SNS でいつでも友達と連絡が取れるようになりました。こうした変化はこれまでにない授業や人間関係の楽しみ方を提供します。しかし、良いことばかりではありません。情報技術の進化が早すぎて、学校や教員はついていくのが精いっぱいです。また近年大きく問題となっている子どものスマホ依存も無視できません。本講義では、インターネットという側面から学校と子どもたちの今の実態をお伝えします。

◆参考図書等

特になし

◆E メールアドレス

h-jo@ssu.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

保健体育科教育学、テニス、スポーツ統計学、測定評価学

◆主な研究テーマ

より良い保健体育の授業づくり、子どもの健康、スポーツパフォーマンスアナリティクス

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

・『保健体育授業展開指導ノート 保健編②・③』大修館書店、2018

【論文】

・「中・高等学校のテニスにおけるパフォーマンス測定アプリケーションの開発」静岡産業大学論集「スポーツと人間」第2巻第2号, pp.23～34, 2018

◆講 師 静岡文化芸術大学 デザイン学部 准教授 かわこうせい

◆講義テーマ 英語圏での絵本制作におけるインターネットの活用と協業

◆講義内容

国境をまたいで広がる英語圏では、さまざまな分野でエージェント（代理人）システムが発達してきた。エージェント×絵本作家×デザイナー×編集者が、時間と空間を超えて議論しながら絵本をつくりあげるプロセスについて解説し、インターネットによって可能になった新しい国際協働のカタチを概観する。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

k-cosei@suac.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

絵本イラストレーション

◆主な研究テーマ

英語圏における絵本制作
人工知能による絵本イラストレーションの解析

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

- ・絵本『3人の王子』バベルプレス（2018年）
- ・絵本『An Unlikely Ballerina』Kar-ben Publishing（2018年）
- ・絵本『The Tigon and the Liger』Lantana（2016年）
- ・絵本『Feeding the Flying Fanellis』Carolrhoda（2015年）
- ・絵本『Rifka Takes a Bow』Kar-ben Publishing（2013年）

【特別公開講座】

- ◆講師 株式会社 KDDI 総合研究所 アソシエイト ^{かとう なおのり}加藤 尚徳
- ◆講義テーマ サイバー・フィジカル・フュージョン時代の法制度とは
ポストサイバー法を考える

◆講義内容

インターネットが社会のインフラとしての側面を強く持つようになった今日において、法制度においても大きな変化が求められるようになりつつある。旧来、情報とは物（ブツ）と一体となっはじめて取り扱うことができるものであると考えられていた。こういったなかで、情報における法制度、いわゆる情報法が提唱され、その一部としてサイバー法と呼ばれる研究領域が展開されてきた。これらは純粋に、情報と法を論じてきた領域といえる。一方で、インターネットと物理世界が一体化しつつある今日においては、サイバーフィジカルによって可視化された固有の領域も生じてきた。本講義においては、そういった実例を取り上げ、情報と法のこれまでの流れを振り返りつつ、今後の法制度について解説を行う。

◆参考図書等

曾我部真裕，林秀弥，栗田昌裕『情報法概説』（弘文堂・2015年）
小向太郎『情報法入門【第4版】：デジタルネットワークの法律』（NTT出版・2018年）

◆Eメールアドレス

an-kato@kddi-research.jp

.....

【講師プロフィール】

◆専門分野

情報法、知的財産法、プライバシー・個人情報保護、サイバーセキュリティと法制度

◆主な研究テーマ

情報法、特に個人情報保護制度の歴史的展開

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

- ・加藤尚徳「日本の個人データ保護法制における保護対象の歴史的変容—自治体における個人情報保護のための条例制定経緯の整理と分析」情報法制研究（3号），pp. 77-86，2018年5月
- ・Kato Naonori, Takasaki Haruo, Murakami Yosuke“Proposal of a New Privacy Protection Scheme for the Data Subject on the International Cooperation Information Sharing Platform” EHEALTH 360 DEGREE 181, pp. 23-28, 2017年

◆講師 静岡理科大学 情報学部コンピュータシステム学科 准教授 櫻井 将人 さくらい まさと

◆講義テーマ 視覚特性とそれを踏まえた物理的なモノづくり

◆講義内容

我々人間は、サイトや動画の閲覧などインターネットからの情報のほとんどを「視覚」によって取得している。視覚が人間とインターネットをつなぐ重要な感覚器であり、それを踏まえたモノづくりは必須である。そこで、種々の視覚現象を示すと共に、色の見えの評価やその印象・物理的なデザインとの関係について紹介する。

◆参考図書等

P.H. リンゼイ（著）、D.A. ノーマン（著）、中溝 幸夫（翻訳）、情報処理心理学入門1 感覚と知覚、サイエンス社、1983.

◆Eメールアドレス

sakurai.masato@sist.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

心理物理学、色彩工学、人間工学

◆主な研究テーマ

視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚など五感の感覚知覚特性の測定
色彩工学的な実験や解析
照明や光環境など建築的分野における人間の特性評価

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

- ・奥田、桜井、格子デザインが格子越しの景色の美しさ評価に与える影響-格子の開口率および隙間形状による検討-, 日本感性工学会論文誌, 16(1), 83-90 (2017).
- ・M. Sakurai, Parafovea, Encyclopedia of Color Science and Technology, Springer, R. Luo ed., 1-4 (2016).

【社会活動】

- ・日本視覚学会, 照明学会, 日本人間工学会, 日本色彩学会, 日本感性工学会, 日本建築学会等の各会員
- ・照明学会視覚・色・光環境分科会副幹事長

◆講 師 聖隷クリストファー大学 看護学部 講師 ^{たか}隆 ^{ともや}朋也

◆講義テーマ インターネットと看護と教育

◆講義内容

現在、我々を取り巻く人間関係の大半は、インターネットを核とする情報技術が何らかの形で介在することで支えられている。本講義では、対人援助職者を育む看護教育に関する話題を中心に、インターネットや情報技術がどのように活用され、影響を与えているか、またこれからどのような発展が期待されるかを考える。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

tomoya-t@seirei.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

分散処理、計算機ネットワーク

◆主な研究テーマ

ICT を活用した教育支援、学習支援

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

- ・看護技術到達度におけるルーブリックを用いた ICT 教材の作成、日本看護学教育学会第 27 回学術集会、2017
- ・看護系大学共用試験 (CBT) 開発のための CBT モニター試験実施協力 (2009-2012)
- ・看護状況設定問題の自己学修を支援するデータベースの構築およびオンラインコンピュータプログラムの開発、看護教育、49(4)、2008

◆講 師 常葉大学 健康プロデュース学部 講師 山田 雅敏^{やまだ まさとし}

◆講義テーマ インターネットによる身体スキルの伝達の可能性

◆講義内容

コーチングでは、コーチから選手へと身体スキルに関する情報が伝達されますが、身体スキルの持つ暗黙知的の性質から、上手く情報伝達されない場合があります。本講義では、身体スキルの伝達に関する認知過程に着目した研究から、インターネットによる身体スキルの伝達の可能性を探り、さらには現代に望まれるコーチングについて講義します。

◆参考図書等

特になし

◆Eメールアドレス

yamada@hm.tokoha-u.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

情報科学

◆主な研究テーマ

スポーツのコーチングにおける身体スキルの伝達と認知過程の解明

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

- ・山田雅敏, 里大輔, 遠山紗矢香, 竹内勇剛: ランニングコーチから指導を受けた球技選手の疾走に対する認知変容; 電子情報通信学会和文論文誌 (A), J102-A, no.2 (2019)
- ・山田雅敏, 里大輔, 坂本勝信, 砂子岳彦, 竹内勇剛: ラグビー高校日本代表チームで使用された疾走に関する集団語の成立過程の考察; ヒューマンインタフェース学会論文誌, vol.21 no.1 (2019)
- ・山田雅敏, 里大輔, 坂本勝信, 松村剛志, 大畑昌己, 砂子岳彦, 竹内勇剛: コーチと学習者との情報コミュニケーションにおける身体スキルの伝達を表現した数理モデルの構築; 常葉大学健康プロデュース学部雑誌, vol.13, no.1 (2019)

【社会的活動】

- ・常葉大学女子バスケットボール部・監督

◇お問い合わせ先について

▼共同授業並びに出願に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

※学生の皆さんは、在籍する大学へお問い合わせください。

■単位認定校

静岡産業大学 学務課	TEL 0538-37-3852
〒438-0043 磐田市大原 1572-1	FAX 0538-36-8800

■共同授業部会事務局

聖隷クリストファー大学 教務事務センター	TEL 053-439-1433
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453	FAX 053-437-6782

■大学事務局

静岡大学 浜松教務課共通教育係 (一般市民出願受付担当)	TEL 053-478-1022
---------------------------------	------------------

静岡大学 浜松教務課情報学部教務係	TEL 053-478-1511
-------------------	------------------

静岡文化芸術大学 教務・学生室	TEL 053-457-6114
-----------------	------------------

静岡理工科大学 学務課	TEL 0538-45-0113
-------------	------------------

常葉大学 浜松教務課	TEL 053-428-3511
------------	------------------

浜松学院大学・短期大学部 経営企画室	TEL 053-450-7000
--------------------	------------------

■行政

浜松市企画調整部企画課 大都市制度・広域行政	TEL 053-457-2086
〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2	FAX 050-3730-1867

磐田市秘書政策課	TEL 0538-37-4805
〒438-8650 磐田市国府台 3-1	FAX 0538-36-8954

袋井市企画財政部企画政策課	TEL 0538-44-3105
〒437-8666 静岡県袋井市新屋 1-1-1	FAX 0538-43-2131

共同授業出願票

申請日 令和元年__月__日

該当する番号に○をつけ、下の対応する記入欄にご記入ください。

個人情報の取扱いについて ご記入いただいた個人情報は、共同授業の受講にかかる確認、必要事項の連絡等及び今後の共同授業の検討に資する等以外の目的で利用することはありません。

1. 学生

→ 【1. 学生記入欄】へ

2. 一般市民

→ 【2. 一般市民記入欄】へ

【1. 学生記入欄】 ※選択項目のある欄は、該当する項目に○を付けてください。

ふりがな		男	在籍大学 学生(籍)番号		
氏名		・			
		女			
在籍大学	大学 短期大学	学部	学科	年生	
住所	〒 (-)				
	電話番号 () -				

【2. 一般市民記入欄】 ※選択項目のある欄は、該当する項目に○を付けてください。

ふりがな		男	年齢	
氏名		・		
		女	歳	
住所	〒 (-)			
	電話番号 () -			
*受講種別	科目等履修生 ・ 聴講生	職業		
最終学歴	※この項目は共同授業学生募集案内3ページ「1. 申込者の資格」の確認目的以外には使用しません。			

※ 出願票の提出先や提出期限、料金の納付方法等は共同授業学生募集案内3ページ「◇一般市民の出願手続きについて」をご確認ください。

*[科目等履修生] 静岡産業大学の科目等履修生として登録をしていただきます。(履修登録料22,000円)
レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、単位の取得ができます。

[聴講生] 単位の認定はありません。(聴講料8,000円)

【3. その他】 今後の参考にさせていただきたいと思いますので、出願の動機・ご意見などについて以下にご記入ください。

.....

.....

.....

.....